

令和7年度 美術科 2学年 年間指導計画・評価計画

1 教科目標

「表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。」

2 評価の観点及びその趣旨

【知識・技能】

対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。表現方法を創意工夫し、創造的に表している。

【思考 判断 表現】

造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練り、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。

【主体的に学習に取り組む態度】

美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

3、第二学年の目標

- (1) 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- (2) 対象を見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的 総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。
- (3) 造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

4、指導計画・評価計画

| | | 観点・評価基準 | | | |
|---------------------|---------------------------|--|---|---|-----------------------------|
| 月 | 指導計画 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | 評価方法 |
| 4 5 6 9 | 木彫「鍋敷き」 (10時間) | 彫刻刀の種類や扱い方、木材の特性を理解し、機能美を考え自分なりの表現方法を工夫して制作することができる。 | 主題を基に想像力を働かせ、多様な装飾を発想している。心豊かな表現の構想を練り、表現方法を工夫している。 | 主題を基に、主体的に創造的構成を工夫して構想を練ろうとし、見通しをもって計画して制作できる。(進度) | ・授業の取り組み姿勢 ・作品 ・定期テスト |
| 9 10 11 12 | 粘土造形とスタンプ (12時間) | 彫刻・成形の手順を理解し、粘土の特性を生かしながら丁寧に制作・刻印することができる。 | 手や造形道具・素材の特性を生かし、美しく豊かな構想ができる。 | 主題を基に、主体的に創造的構成を工夫して構想を練ろうとし、見通しをもって計画して制作できる。(進度) | ・授業の取り組み姿勢 ・作品 ・定期テスト |
| 1 2 3 | 水墨画(7時間) | 水墨画の模写を通じて、日本美術的な運筆や調墨に関心を持ち、丁寧に表現し制作することができる。 | 手本とする作品から運筆や調墨を習い構成を工夫し、主題に合わせて創意工夫して制作している。 | 主題を基に、集中して粘り強く描き取り組み、見通しをもち計画して制作できる。(進度) | ・授業の取り組み姿勢 ・作品 |
| 3 | クロッキー(2時間) | クロッキーの基本技法を理解し、形や比率を正確に描こうとすることができる。 | 多角的な観察から描く対象の特徴を捉え、表現方法を工夫している。 | 主題を基に、集中して粘り強く描き取り組み、見通しをもち計画して制作できる。(進度) | ・授業の取り組み姿勢 ・作品 |
| 4 9 | 日本美術史…1、2学期 (計4時間) | 日本美術の文化的背景から伝統技法、作家、様式について理解し関心を深めている。 (定期テスト) | | 日本文化や伝統の作品に関心を持ち、見聞から見方を広げ作品のよさや美しさを感じ取ろうとしている。(鑑賞) | ・定期テスト ・鑑賞 |

| | | | | | |
|--|----------|--|--|--|--|
| | 「造形」「絵画」 | | | | |
|--|----------|--|--|--|--|